

寄せられた質問と回答（5月2日分その3）

番号・質問事項	回答
<p>1 「委託仕様書 4 - (2) シアター映像作品制作」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「言語については、日本語、英語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）で作成するものとし、字幕は日本語字幕および英語字幕を作成すること。なお、英語版の作成にあたっては、日本語版を単に翻訳するのではなく、外国人自線でその魅力が伝わる内容とすること」とあります。「中国語（簡体字・繁体字）」については書き言葉に対する指定と理解しましたが、字幕以外のどのような場面において4言語にて作成することを想定されるでしょうか？また映像作品に挿入するナレーションについても同様に多言語化を想定されるでしょうか？かつナレーションではどの範囲まで多言語すればよろしいでしょうか？</li> </ul>	<p>4月18日分その2 4-3 及び 4月28日分その2 1 をご覧ください。</p>
<p>2 「委託仕様書 4 - (3) ガイダンス VR システムの提案」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス用 VR システムとのことですが、特にガイダンスしたい、来場者に伝えたい内容はどんな事でしょうか？</li> </ul>	<p>ガイダンス用 VR システムについては、4月18日分その2 5 で回答済です。</p>
<p>3 「委託仕様書 4 - (3) ガイダンス VR システムの提案」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス用 VR システムはガイダンス施設で運営されると思いますが、システムを設置する予定面積はどの程度でしょうか？</li> </ul>	<p>同上</p>
<p>4 「委託仕様書 4 - (3) ガイダンス VR システムの提案」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス用 VR は1度に体験していただく想定人数は何名でしょうか？</li> </ul>	<p>同上</p>
<p>5 「委託仕様書 4 - (3) ガイダンス VR システムの提案」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス用 VR アプリケーションを運用できる PC 及びコントローラー等の備品一式とありますが、モニターなどの投影装置も含むものと考えるべきでしょうか？</li> </ul>	<p>仕様書 6 (3) を参照してください。</p>
<p>6 「委託仕様書 4 - (4) スマートフォン等デバイス向け AR コンテンツ開発」及び「委託仕様書 6 - (4) ①iOS/andorid で稼働するアプリ」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者自らのスマホで体験頂くよう、Apple ストア及び GooglePlay での公開型アプリという認識でよろしいでしょうか？</li> </ul>	<p>特に指定はありません。仕様を踏まえて提案をお願いします。</p>
<p>7 「委託仕様書 4 - (4) スマートフォン等デバイス向け AR コンテンツ開発」及び「委託仕様書 6 - (4) ②アプリケーションをダウンロードし、問題なく起動できるタブレット端末 2 台」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このタブレット端末を使って来場者が撮影した場合でも写真を持ち帰っていただく仕組みを提案するべきでしょうか？このタブレットを使用した場合、個人情報保護の観点から、スタッフのみが写真を扱える仕様とするべきかと考えますが、そのような考えでの仕様のご提案で差し支えありませんか？となるとこのタブレットについては写真撮影機能</li> </ul>	<p>同上</p>

<p>の点のみは公開型とは別のアプリケーションとしても良いでしょうか？</p>	
<p>8 「委託仕様書 5 - ( 4 ) 」に記載のある学識経験者等の指導等について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・制作過程において学術的な成果を反映させることは重要と認識しておりますが、今回におきましては、これまでの実績でどのような学識経験者（研究者）と繋がりがあるか、という点ではなく、市が指定する監修者（学識経験者）とのコミュニケーションを正確に行い、適切に業務に反映できるだけのスキルを有する技術者（例えば、文化財に精通した学芸員や一級建築士等）を配置できるかという点にあると理解し、この点をご提案していくという認識でよろしいでしょうか？</li></ul>	<p>おおむね考え方はその通りです。</p>